第56期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで) 連結貸借対照表および連結損益計算書

						頁	
連結	吉 貸	借	対	照	表	 	2
連結	5 損	益	計	算	書	 	3
注	記		事		項		
(連結	 賃借	対照		関	係)	 	4
(連結	損益	計算	書	関	系)	 	4
貸	借	対	照	3	表	 	5
損	益	計	舅	Ī	書	 	6
注	記		事		項		
(貸(借 対	照	表層	関 係	系)	 	7
(損る	益 計	算:	丰厚	関 係	系)	 	7

平成 23 年 6 月 28 日

東海物産株式会社

連結貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

資 産 の	部	負債の	部
科目	金 額	科目	金 額
流動資産	13, 501, 543	流動負債	7, 841, 471
現金及び預金	1, 040, 936	支払手形及び買掛金	6, 950, 431
受取手形及び売掛金	9, 588, 375	未 払 法 人 税 等	418, 993
たな卸資産	2, 639, 714	賞 与 引 当 金	160, 574
繰延税金資産	107, 547	役員賞与引当金	72, 912
		その他	238, 559
そ の 他	125, 649	固定負債	452, 899
貸 倒 引 当 金	△680	退職給付引当金	355, 839
固定資産	4, 404, 272	そ の 他	97, 060
有形固定資産	3, 270, 749	負 債 合 計	8, 294, 370
建物及び構築物	1, 189, 678	純 資 産 の	部
運搬具	7, 072	科目	金額
	,	株主資本	10, 742, 132
工具器具及び備品	34, 269	資 本 金	3, 075, 396
土 地	2, 039, 729	資本 剰余金	2, 511, 477
無形固定資産	62, 007	利益利余金	5, 591, 178
ソフトウェア	62, 007	自己株式	△435, 918
投資その他の資産	1, 071, 514	その他の包括利益累計額	△1, 161, 622
投資有価証券	549, 904	その他有価証券評価差額金	117, 974
		土地再評価差額金	△802, 869
繰延税金資産	215, 039	為替換算調整勘定	△476, 727
そ の 他	306, 578	新株予約権	30, 934
貸 倒 引 当 金	△7	純 資 産 合 計	9, 611, 445
資 産 合 計	17, 905, 815	負債・純資産合計	17, 905, 815

連結損益計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(+1 11			
額	金	目	科
36, 487, 477		上高	売
32, 235, 042		原価	売
4, 252, 434		総利 益	売 上
3, 376, 891		一般管理費	販 売 費
875, 543		利 益	営
		外 収 益	営業
	1, 989	利 息	受
	11, 164	配 当 金	受
	15, 844	割引	仕
37, 103	8, 105	の他	そ
		外費用	営業
	228	利 息	支
	512	権売却損	売 上
	17, 133	差 損	為
17, 879	6	の他	そ
894, 767		利 益	経
		利 益	特
	41,698	産 売 却 益	固定
	5,600	証券売却益	投 資
48, 243	944	台金 戻 入 額	貸 倒
		損 失	特
	43, 908	損 失	減
	10,000	見 舞 金	災
54, 022	113	の他	そ
888, 989		前当期純利益	税金等
	498, 196	是税及び事業税	法人税、
425, 630	$\triangle 72,566$	等調整額	法 人
463, 358		整前当期純利益	少数株主
463, 358		純利 益	当 期

連結貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 969,390千円

2. 担保に供している資産 建物及び構築物 85,031千円

土 地 137,760千円

対応債務 買 掛 金 50,000千円 3. 受取手形割引高 500,182千円

4. 取引保証金の代用として差し入れている資産

投資有価証券 39.256千円

5. 土地の再評価

土地の再評価に関する法律(平成10年3月31日公布法律第34号)に基づき、事業用の土地の再評価を行い、土地再評価差額金を純資産の部に計上しております。

再評価の方法

土地の再評価に関する法律施行令(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第4号に定める路線価及び路線価のない土地は第2条第3号に定める固定資産税評価額に基づき、合理的な調整を行って算出しております。

再評価を行った年月日

平成14年3月31日

連結損益計算書に関する注記

減損損失

当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	
長野県松本市	事務所・倉庫	土地	

当社グループは、事業用資産については、管理会計上の区分を単位に、遊休資産については、個別の物件毎にグルーピングし、減損損失の判定を行っております。

当該資産については、収益性の低下等により、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、 当該減少額を減損損失(43,908千円)として特別損失に計上しました。その内訳は、 土地43,908千円であります。

なお、当該資産の回収可能価額は正味売却価額により測定しており、不動産鑑定士による評価額に基づき評価しております。

貸 借 対 照 表

(平成23年3月31日現在)

資 産	の	部	負債の	部
科目		金 額	科目	金額
流動資産		11, 048, 356	流動負債	6, 933, 392
現金及び預	金	335, 053	支 払 手 形	7, 806
受 取 手	形	511, 994	買掛金	6, 184, 165
売掛	金	7, 795, 265	未払費用	173, 675
商	品		未払法人税等	355, 554
· ·		2, 129, 665	預 り 金 賞 与 引 当 金	10, 869 117, 980
未収入	金	105, 934	役員賞与引当金	72, 912
繰 延 税 金 資	産	111, 909	では、 では、 その 他	10, 429
そ の	他	59, 233	固定負債	424, 408
貸 倒 引 当	金	△700	退職給付引当金	327, 348
固定資産		5, 610, 325	そ の 他	97, 060
有形固定資産		3, 261, 464	負 債 合 計	7, 357, 801
建	物	1, 174, 758	純資産の	部
構築	物	11, 420	科目	金 額
車両運搬	具	6, 173	株主資本	9, 957, 842
備	品		資本金	3, 075, 396
		29, 382	資本剰余金	2, 511, 477
±	地	2, 039, 729	資本準備金	2, 511, 009
無形固定資産		55, 459	その他資本剰余金 利益剰余金	467 4 , 806 , 888
ソフトウェ	ア	55, 459	利益準備金	248, 136
投資その他の資産		2, 293, 401	その他利益剰余金	240, 130
投資有価証	券	541, 215	別途積立金	3, 983, 000
関係会社株	式	1, 286, 378	繰越利益剰余金	575, 752
長期貸付	金	17, 434	自己株式	△435, 918
保証	金	81, 577	評価・換算差額等	△687, 896
操延税金資	産	205, 289	その他有価証券評価差額金	114, 972
	-		土地再評価差額金	△802, 869
そ の	他	161, 513	新株予約権	30, 934
貸倒引当	金	△7	純 資 産 合 計	9, 300, 880
資 産 合	計	16, 658, 681	負債・純資産合計	16, 658, 681

損益計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

				(単位:十円)
科	目		金	額
売	上	高		28, 027, 663
売	上 原	価		24, 897, 580
売 .	上 総 利	益		3, 130, 082
販 売 費	費及び一般管理	費		2, 517, 904
営	業利	益		612, 178
営	業 外 収	益		
受	取 利	息	897	
受	取 配 当	金	53, 142	
仕	入 割	引	11, 584	
そ	\mathcal{O}	他	37, 506	103, 130
営	業 外 費	用		
支	払 利	息	228	
売 _	上 債 権 売 却	損	512	
為	替 差	損	13, 343	
そ	の	他	5	14, 089
経	常利	益		701, 219
特	別利	益		
固氮	定 資 産 売 却	益	41,692	
投 資	有価証券売却	益	5, 600	
貸 侄	引引金戻入	額	1,001	48, 294
特	別損	失		
減	損損損	失	43, 908	
災	害 見 舞	金	10, 000	
そ	0)	他	86	53, 995
税 引	前 当 期 純 利	益		695, 519
法人税	、住民税及び事業		420, 000	
法 人	税等調整	額	△23, 342	396, 657
当	期 純 利	益		298, 862

貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 896,899千円

2. 担保に供している資産 建 物 85,031千円 七 地 137,760千円

対応債務 買 掛 金 50,000千円 受取手形割引高 500,182千円

3. 受取手形割引高 4. 取引保証金の代用として差し入れている資産

4. 取引体証金の代用として左し入れている資産 投資有価証券 39,256千円

5. 土地の再評価

土地の再評価に関する法律(平成10年3月31日公布法律第34号)に基づき、事業用の土地の再評価を行い、土地再評価差額金を純資産の部に計上しております。

再評価の方法

土地の再評価に関する法律施行令(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第4号に定める路線価及び路線価のない土地は第2条第3号に定める固定資産税評価額に基づき、合理的な調整を行って算出しております。

再評価を行った年月日 平成14年3月31日

6. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 285,111千円 短期金銭債務 298,092千円

7. 取締役及び監査役に対する金銭債務

長期金銭債務 81,363千円

損益計算書に関する注記

1. 関係会社との営業取引高 売 上 高 1,764,976千円 仕 入 高 1,077,180千円

販売費及び一般管理費 10,380千円

2. 関係会社との営業取引以外の取引高 72,399千円

3. 減損損失

当事業年度において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

場所		用途	種類
	長野県松本市	事務所・倉庫	土地

当社は、事業用資産については、管理会計上の区分を単位に、遊休資産については、個別の物件毎にグルーピングし、減損損失の判定を行っております。

当該資産については、収益性の低下等により、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、 当該減少額を減損損失(43,908千円)として特別損失に計上しました。その内訳は、 土地43,908千円であります。

なお、当該資産の回収可能価額は正味売却価額により測定しており、不動産鑑定士による評価額に基づき評価しております。